



竹の水鉄砲で勢いよく水を飛ばす子どもたち

竹の水鉄砲で大はしゃぎ

立江幼稚園で7月27日、竹の水鉄砲を使った水遊びが行われ、立江幼稚園、新開幼稚園、小松島幼稚園の児童ら約40名が参加しました。

用意された水鉄砲は、地元の竹やぶに生えた真竹などを使い、立江公民館の賀出博館長ら役員と幼稚園の先生が手作りしたものです。

子どもたちは園庭をかけ回りながら、竹の水鉄砲を使って勢いよく水を飛ばしたり、水を掛け合ったりしてはしゃいでいました。

水難事故を想定した訓練を実施

8月4日、小松島港の新港岸壁で水難救助訓練が実施され、市消防本部の職員14名が参加しました。

訓練は、釣り人1名が海に転落したとの想定で行われ、水難救助隊3名がウェットスーツや空気ボンベなどを装着し、水中に沈められていた訓練用の人形を潜水活動で捜し出した後、陸上からクレーンを使って救助するなど、本番さながらに実施されました。



訓練用の人形を救助する水難救助隊



港一帯を華やかな音色で包み込んだファンタジーハーバー楽団による歓迎演奏（「ダイヤモンド・プリンセス」寄港時）

徳島小松島港にクルーズ客船が連日寄港

徳島小松島港にクルーズ客船が連日寄港し、8月12日には「飛鳥Ⅱ」が金磯地区に、13日には「ダイヤモンド・プリンセス」が赤石地区に、14日には「ぱしふいっくびいなす」が金磯地区に、15日と18日には「にっぽん丸」が本港地区に寄港しました。

客船が入港したそれぞれの岸壁では、歓迎式典やファンタジーハーバー楽団の演奏、市阿波踊り振興会所属連の阿波踊り、市創作太鼓振興協会の金長太鼓の演奏、物産展などが行われ、乗客らを歓迎しました。

また、13日には「ダイヤモンド・プリンセス」の乗客を対象に、市内を巡回するシャトルバスを運行したほか、15日と18日には「にっぽん丸」の乗客を対象に、観光ボランティアガイドによる観光ウォークツアーや買い物ツアーが行われ、多数の乗客が市内での買い物や観光を楽しんでいました。



観光ボランティアガイドによる観光ウォークツアーでは、小松島ステーションパークの世界一大きな金長狸の銅像などが乗客に紹介されました（「にっぽん丸」寄港時）



物産展で買い物を楽しむ乗客（「ぱしふいっくびいなす」寄港時）